

뽜二原発廃炉意見 全会一致で可決

国・東電に

(郡山市)神山悦子県議

e-mail:jcpfskg@jcp-fukushima.gr.jp

FAX 024.523.3256 話 024・521・7618

採択しました。共産党県議団は、代表質問に吉田英策県議、一般質問に宮本しづえ県議が立ちました。

最終本

KO派遣、TPP承認、年金切り下げ、カジノ法などの安倍内閣の暴走がつづくなかでの県議会でした。

12月定例県議会は、12月6日から21日までの会期16日間で開催されました。国政では、南スーダンへのP

11月22日の地震と一連の原発トラブルを受けて、県議会は第二原発の廃炉を強く求める意見書を全会一致で

会議では、神山悦子県議が議案への、宮本しづえ県議が決算認定への討論を行いました。

日本共産党福島県議会議員団

県庁内控室 福島市杉妻町2の16

福島第二原発廃炉を求める国へ

の意見書が で採択され 全会派一致

ました。

受けて一致 全基廃炉の に大きな余 11 月 22 日

震があり、

県民の声 改めて原発

事故と復興 安倍政権の暴走政治 した。 吉田 問に立ちま 議が代表質

原 発

ついて質問しました。 号機の新設及び老朽化対策などに 的な考え方、教育環境の充実、 いて、来年度当初予算編成の基本 から県民のくらしを守ることにつ

第 一原発廃炉は県民の総意

したもので

らう要因となっていることを示 用ポンプが停止するトラブルが発 生したことをふまえ、帰還をため 弱の地震により、 一原発の3号機燃料プールで冷却 吉田県議は、11月22日の震度5 同原発廃炉の決断を国と東電 東京電力福島第

東電復 本社佐藤副室

に第二原発廃と情報開示に

(12月6日)

ついて緊急申し 入れをする党県

放処理 東電 費用を国民に回さず 0 住 を明 確

21.5兆丹

吉田県議は、

かについて、消費者の電気 廃炉などの費用をどう賄う 故処理の費用を全体で約21 る方針を打ち出したことを 料金や原発と関係のない ・5兆円と試算し、福島第 原発事故の賠償や除染、 新電力」にも負担を求め

と主張しました。

経産省が事 る原則を確立すべきである た東電と国の責任を明確に をあいまいにし、なし崩し 批判しました。 ないと指摘。 で国民の負担拡大は許され 吉田県議は、 必要な資金を確保す 事故を起こし 東電の責任

強く廃炉を求めよ に迫るべきと内堀知事に問

ま

12 月 9 日 I 英 策 県

に廃炉を要請したが、 く」と答弁。 全国知事会の場でも副総理など 本県全体に大きな不安を呼んだ。 内堀知事は、「このトラブルは 県民の思いを強く求めてい 住民の思

(伊達市·郡) 阿部裕美子県議

信号機の更新・増設を学校耐震化の促進

(いわき市)

機の更新、 アコンの設置を求めました。 市町村支援を強めること、トイ めました。 レの洋式化とすべての学校に 所になる学校の耐震化のため 老朽化率が全国最下位の信号 吉田県議は、 増設の予算増額を求 震災時には避 難

初しい年・野党連合政府実現へ

います。 盾はいよいよ広がってきて げる安倍政権と県民との矛 法を壊し、格差と貧困を広 原発再稼働をすすめ、

言田英策県議



同で希望ある政治に変える

今年は、野党と市民の共

年にしていきましょう。

日本共産党福島県議団



